

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社







0	輸出貨物業務(保税蔵置場)	
	●輸出業務フロー(輸出コンテナ貨物)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(
	●輸出業務フロー(輸出在来貨物)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5	(
	●保税蔵置場における搬出入業務フロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(
	●搬入業務一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(
	●搬出業務一覧······8	(
	●BIC:搬入確認登録(輸出未通関)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(
	●BIC:搬入確認登録(輸出未通関) 注意・・・・・・・・・・・・・・・・11	(
	●BID:搬入確認登録(輸出許可済)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(
	●BIE:システム外搬入確認(輸出許可済)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(
	●BIF:輸出貨物情報訂正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14	(
	●BOC:搬出確認登録(輸出許可済) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(
	●バンニング情報登録の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	●VAN:バンニング情報登録(コンテナ単位)・・・・・・・・17	(
	●VAE:バンニング情報登録(輸出管理番号単位)・・・・・・18	(
	●VAD:バンニング情報訂正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20	(
	●VAA:バンニング情報追加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21	(
	●VAC:バンニング情報取消し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22	(
	●VAC:バンニング情報取消し 注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(
	 航空貨物の取り扱い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

輸入貨物業務(保税蔵置場)

- ●輸入業務フロ
- ●輸入業務フロ
- 保税蔵置場は
- ●搬入·搬出業
- ●BIA:搬入確
- ●BIA:搬入確認
- ●BIB:システム
- BIX:システム
- ●BOA:搬出確
- ●SAI:輸入貨
- ●SAI:輸入貨幣 保税運送業務
- ●保税運送申告
- ●保税運送申告
- ●OLC:保税運
- ●OLA:保税運
- ●SOT:保税運
- ●保税運送申告



1

コー(輸入コンテナ貨物)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3	2
]-(輸入在来貨物) ••••••••••• 3	3
こおける搬出入業務フロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
務—	6
認登録(保税運送貨物) ・・・・・・・・・・・・・・・・3	7
認登録(保税運送貨物) 注意3	9
ム外搬入確認(輸入貨物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0
ム外搬入確認取・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4	1
在認登録(保税運送貨物)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
物情報訂正 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3
物情報訂正 注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
务	
告フロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4	6
ちの自動起動(搬入時・開庁時識別)・・・・・ 4	7
運送申告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
夏送申告事項登録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5	0
送申告(承認)変更・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5	1
ちの訂正・取消し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5	2



●保税蔵置場での主な搬出入業務一覧・・・・・・・・・・・・・54
●保税蔵置場での取扱業務一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・55
●蔵置中の保税貨物に行う各種業務一覧・・・・・・・・・ 56
●見本持出業務一覧······58
●SHN:貨物取扱登録(内容点検) ·········· 59
●SHS:貨物取扱登録(改装・仕分け・内取り))・・・・・・・6C
●CHU:貨物取扱登録(仕合せ) ······ 65
●CHD:貨物取扱登録(許可申請) ······ 67
●CHJ:貨物情報仕分け・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・68
 ●仕分け等業務可能な貨物について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
●SHC:貨物取扱取消······72
●CHI:貨物取扱結果通知····· 73
●MHA:見本持出許可申請・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 74
●MHC:見本持出取消······75
●MHO:見本持出確認登録······76
●UHN:搬出入業務代行者登録····· 77

- - 輸入混載貨物
 - 輸入混載貨物
 - •NVC01:ハウ
- ●NVC02:/\'
- ●混載仕分のタ
- ●CTS:ハウス
- NVC01/NV
- ●INV:ハウス
- 参考
 - ●ICG:貨物情
 - ●ICN:コンテ:
 - ●その他情報照
 - ●業務リンク機
- 管理統計資料
 - 管理統計資料
 - 管理統計資料
 - ●管理統計資料
 - 管理統計資料
 - ●保税管理資料



輸入混載貨物にかかる業務処理

物フロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 79
物にかかわる業務一覧・・・・・・・・・・・・・・・81
ウスB/L貨物情報登録(登録、訂正、削除)・・82
ウスB/L貨物情報登録(関連付け)・・・・・・86
マイミングと搬入確認登録・・・・・・・・・・・・87
B/L貨物確認登録(親B/L番号単位) ・・ 93
/C02の訂正·取消·削除 ····· 95
B/L貨物情報照会 ····· 97
報照会
ナ情報照会・・・・・ 103
梁会業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
能
4
斗について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 108
4の取出し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 110
4の展開・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 111
斗の活用(保税台帳の作成について)・・・・ 112
乳保存サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2

輸出貨物業務(保税蔵置場)









輸出業務フロー(輸出在来貨物)





保税蔵置場における搬出入業務フロー





搬入業務一覧

BIC 搬入確認登録 (輸出未通関)	未通関輸出貨物及び未通関積戻貨物を保税地域等に 番号単位で搬入確認を行います。 特定輸出申告によるコンテナ詰めされていない許可認 で搬入予定先に指定された場合は、本業務により搬入
BID 搬入確認登録 (輸出許可済)	前保税地域等でBOC(搬出確認登録(輸出許可済))第 ていない状態で搬入した場合は、本業務により輸出貨幣 特定輸出申告によるコンテナ詰めされていない許可認 施設コード等のNACCS不参加保税地域等の場合は、ス
BIE システム外搬入確認登録 (輸出許可済)	本業務では貨物情報を新規に登録する処理を行い輸 前保税地域等がNACCS不参加の場合であってNAC 物(積戻許可を含む)をコンテナ詰めされていない状態 り搬入確認を行います。
BIF 輸出貨物情報訂正	NACCS参加保税地域等または他所蔵置場所に蔵置 貨物情報を訂正する場合は、BIF11(輸出貨物情報訂正 より訂正を行います。 本業務を送信した結果「訂正保留(P)」となった場合に



搬入した場合は、本業務により輸出貨物管理

斉貨物であってECR(輸出貨物情報登録)業務 確認を行います。

業務が行われている貨物をコンテナ詰めされ 物管理番号単位で搬入確認を行います。 斉貨物であってECR業務で搬入予定先が自社 本業務により搬入確認を行います。

出管理番号を払い出します。 こCSを使用せずに輸出申告がされた許可済貨 で保税地域等に搬入した場合は、本業務によ

されている輸出申告中あるいは輸出許可済の E呼出し)業務で貨物情報を呼出し、本業務に

よ、税関に保留解除の依頼が必要です。

搬出業務一覧

BOC 搬出確認登録 (輸出許可済)	保税地域等に蔵置中のコンテナ詰めされていない輸 から搬出する場合は、本業務により搬出確認を行いま
BOB	保税地域等に蔵置中のコンテナ詰めされていない貨
搬出確認登録	により搬出確認を行います。
(貨物引取り)	滅却・収容のため搬出する場合も本業務により搬出研
VAN	輸出貨物をコンテナにバンニングした場合は、本業務
バンニング情報登録	本業務によりコンテナ番号と輸出管理番号の関連付
(コンテナ単位)	NACCS不参加保税地域等でバンニングした場合は、
VAE バンニング情報登録 (輸出管理番号単位)	
VAP	本業務は任意業務です。
バンニング情報予定登録	VAN業務またはVAE業務に先立ちあらかじめ予定
(コンテナ単位)	コンテナ番号をキーとして輸出管理番号を関連付ける
VPE バンニング情報予定登録 (輸出管理番号単位)	コンテナ番号が不明な場合は仮コンテナ番号を払い



油許可(積戻し許可含む。)済貨物を保税地域等 す。

物を内貨引取によって搬出する場合は、本業務

確認を行います。

タは必須業務です。 けと共に搬出確認を行います。 、海貨業、通関業が実施する必要があります。

青報を登録する場合に実施します。 る場合はVAP業務、輸出管理番号をキーとして ニング予定情報を登録を行います。 出します。

搬出業務一覧

VAD バンニング情報訂正	VAN業務またはVAE業務にて登録されたバンニング る場合は、VAD11(バンニング情報訂正呼出し)業務に 正を行います。
VAA バンニング情報追加	VAN業務またはVAE業務にて登録されたバンニンク VAA11(バンニング情報追加呼出し)業務によりバンニ す。
VAC バンニング情報取消し	VAN業務またはVAE業務にて登録されたバンニンク たは輸出管理番号の一括取消しあるいは一部取消しを



が情報のバンニング個数、重量、容積等を訂正す こよりバンニング情報を呼出し、本業務により訂

が情報に輸出管理番号を追加する場合は、 ニング情報を呼出し、本業務により追加を行いま

が情報について、関連付けられたコンテナ番号ま 行う場合は、本業務により取消しを行います。

BIC:搬入確認登録(輸出未通関)



BIC:搬入確認登録(輸出未通関) 注意

(1)ECR業務と搬入貨物の個数等が合致しなかった場合



BIC業務を行わずにECR業務実施者へ連絡し、情報の訂正を依頼し、訂正が確認できてからBIC業務を実施します。

(2) 搬入した貨物の輸出がキャンセルになった場合

		BOB業務	入力画面
		処理区分≭	9 (9:搬出確認 1
内貝5 取	加工唯認豆球 (貨物引取)	搬出日時	2024/02/09 - 15:00
		搬 出 元	
	保税蔵置場	貨物管理番号≭	0000779061

- 本業務には取消し業務がないので、BOB業務にて搬出確認登録を行います。
- BOB業務を実施すると、実施日を含む2日後(日曜・祝日除く)に貨物情報が削除されます。





保税蔵置場



BID:搬入確認登録(輸出許可済)



(1)全ての貨物を一度に搬入する場合					(2)一部	の貨		
BID業務	入力画面		「T:一括	を入力	1		BID業務	务 入フ
処理単位*	T (T:一括 K	:個別)					処理単位*	K (1
搬出番号	107110010	/ ГТ	括1の場	晶合は必	須入力		搬出番号	1077100
							搬入場所	
搬入日時*	2024/02/09 - 17:00]					搬入日時*	2024/02
輸出管理番号		発送個数 到着個数	税関通知識別	事故コード			輸出管理番号	
01			~			(0000779061	
02			~			(02	
03			~			(03	

- ・ 搬入日時が輸出管理番号毎に異なる場合は、処理単位「K:個別」で本業務を実施します。
- ・ 搬出番号は、以下の欄に表示されます。 ・ICG(貨物情報照会)業務の指定情報「TRN:搬出入情報」の許可承認番号欄 ・BOC業務実施時に出力される帳票「搬出確認登録通知情報」の左側最上部





BIE:システム外搬入確認(輸出許可済)



- 本業務は、NACCS不参加保税地域等でマニュアルで輸出申告された場合に実施します。 •
- NACCS不参加保税地域等でNACCSで輸出申告された場合は、BID業務を実施します。 •



務	入力画面		
<	1234567890		
	2024/02/10 - 09:00		
	8800123456789-0000		
	VEGETABLE PRODUCTS		
	9999 積載予定船舶米 	9999	
	2024/02/12 積出港米	JPTY0 出港日 2024/02/12 船卸港 USSF0	
	52 🗸 荷渡形態	52 🗸	
	NACCS SHOJI C/NO.1-10 M/	ADE IN JAPAN	
	USSFO ブッキング番号	F NACCS001	
切			
1	2 3 _	4 5	

BIF:輸出貨物情報訂正



- 本業務は、貨物が当該蔵置場に「蔵置中」の時に実施可能です。
- BIF11業務で貨物情報を呼出してから訂正すると入力ミスを防げます。
- 既に通関業者がEDA(輸出申告事項登録)業務を実施している場合は、通関です。輸出許可後である場合は、許可後訂正が必要です。
- 「訂正保留」となった場合は、税関に保留解除の依頼が必要です。



 100 - KGM ~ 総容積 1 - MTQ ~
10 - JNACMARU-S310
出港日 2024/02/12 船卸港 USSF0
Ref No.
CS001 積戻許可済
100 搬入容積 1
割業者へ輸出甲告情報の変更依頼が必要

BOC:搬出確認登録(輸出許可済)

BOC業務 入力画面 9:搬出確認 搬出確認の場合 :搬出取消し(一括) (9:搬出確認 1:搬出取消し(一括) 処理区分米 3:搬出取消し(個別)) 3:搬出取消し(個別) 一部の貨物の搬出を取り消す場合 搬出番号 2012/02/09 - 14:00 搬出日時 発送地 搬入先 1HB00 ・搬出後に保税地域等を経由する場合 船会社 通知先 搬入先:次に貨物が搬入される保税地域等コードを入力 運送会社等 船会社:船会社コードを入力 発送個数 発送重量 輸出管理番号 発送容積 ・搬出後に保税地域等を経由せず直接本船へ積む場合 01 0000779061 10 100 1000 搬入先:船舶コード(コールサイン)を入力 船会社:船会社コードを入力 02 ・不明な場合 03 搬入先: 「9999」を入力 04 船会社:「9999」を入力 05 重量、容積は入力値で上書きされる 06 07 08

本業務の取消し可能期間は、実施日を含む60日間(日曜・祝日含む)ですが、次の保税蔵置場でBID業務が行われた 場合は取消し不可です。



全ての貨物の搬出を一度に取り消す場合

<u>バンニング情報登録の種類</u>

1本のコンテナに複数の輸出管理番号の貨物をバンニングする場合



1つの輸出管理番号の貨物を複数コンテナにバンニングする場合









- 経由地バンニングの場合は、経由地コードを入力し、シール番号は入力不可
 1本のコンニナに検い管理チョ100件まで発行可能です
- ・ 1本のコンテナに輸出管理番号100件まで登録可能です。

	NACCS
y テナサイズコード x 高さ <u>コード</u> x 8'0" 20 x 8'6" 22 x 9'0" 24 x 9'6" 25 x 8'0" 40 x 8'6" 42 x 9'0" 44 x 9'6" 45	<u>コンテナタイプ コード</u> ドライ GP 冷凍 RT オープントップ UT フラットラック PF タンクコンテナ TN その他 SN
VAN業務 入力画面	ī(繰返部)
共通部 繰返部	
001 輸出管理番号等 0000616601 バンニング個数 10 - C1 ブッキング番号(貨物) (100 - KGM 容積
002 輸出管理番号等 0000616701 バンニング個数 4 - CS ブッキング番号(貨物) (5 重量 1000 - KGM 容積
003 輸出管理番号等 0000616501 バンニング個数 3 - Pr ブッキング番号(貨物)	2 重量 300 - KGM 容積
です。	1 🗖

VAE:バンニング情報登録(輸出管理番号単位	立)
1つの輸出管理番号の貨物を複数コンテナにバンニングする	 る場合 ユンテ
VAE11業務 入力画面	<u>長さx</u>
輸出管理番号等 0001375901	20 X 20' X
	20'x
	20'x
	40'x
コンテナ番号	40'x
01 EFGH0000001 02 EFGH0000002 03 EFGH0000003	40'x
	40'x
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
VAE業務 入力画面(共通部)	VAE業務入力
共通部 繰返部	共通部 樑返部
搬入先コード* 1CB04	i I
積載予定船舶* 9999 航海番号* 100 船会社* 9999	01 コンテナ番号
積出港 JPTYO	コンテナ自重
搬出日時米 2012/02/14 - 13:00	シール番号 1
輸出管理番号等* 00001357901	+ コンテナサイズ
バンニング場所 –	バンニング個数
ブッキング番号(貨物単複数コンテナへのバンニングの場合は	02 コンテナ番号
1234 最後コンテナの搬出日時を入力	コンテナ自重
	シール番号 1

本業務一回につき、コンテナ30本まで登録可能です。30本を超過する場合は、複数回本業務の実施が必要です。



VAN:バンニング情報登録(コンテナ単位)

経由地バンニング(バンニング後、別の保税蔵置場で同コンテナにバンニング)をする場合









19



VAN業務 入力画面(共通部)

返部	
⊐- ド *	1CB07 経由地コード
定船舶*	9999 航海番号* 100 船会社* 9999
	JPTYO
侍米	2024/02/09
ナ番号*	ABCD9876543
ナ自重	2200 - KGM ~
番号 1	SEAL100 2 3
4	5 6
ナサイズ	22 コンテナタイプ GP 〜
ング場所	1HB07 –
ング番	通堂どおりバンニング登録を実施

VAD:バンニング情報訂正







VAA11業務 入力画面	VAA業務 入力運	面面
コンテナ番号米 ABCD9876543	コンテナ番号米	ABCD9876543
	バンニング場所	1HB00 - ZUCHI-B00
│ 輸出管理番号等米 0000406511	輸出管理番号等米	000406511
	バンニング個数*	100 - BG 重量米 1000.000 - KGM 🗸 容積 🛛 - 🗸
	ブッキング番号(貨物単位)	

• VAN業務またはVAE業務で登録されたバンニング情報において、1コンテナ番号に対し輸出管理番号の紐付けを追加 したい場合に行います。

1輸出管理番号にコンテナ番号の紐付けを追加したい場合は、VAE業務にて行います。 •



VAC:バンニング情報取消し

VAC業務 入力画面

コンテナ番号	ABCD123567
輸出管理番号等	
バンニング場所	-

コンテナ番号		コンテ
輸出管理番号等 0000	0406551	輸出管
バンニング場所	-	バンニ

(バンニング情報取消しの入力パターン)

		コンテナ番号単位の 一括取消し <mark>※</mark>	輸出管理番号単位の 一括取消し <mark>※</mark>	ŧ
1	コンテナ番号	0	×	
2	輸出管理番号等	×	0	
3	バンニング場所コード	△(入力者蔵置場は省略可能)	△(入力者蔵置場は省略可能)	$\Delta($ 入
4	バンニング場所地域等名	△(3で登録無い場合は必須)	△(3で登録無い場合は必須)	$\triangle(37)$

※輸出管理番号とコンテナ番号とが1対1の時は、輸出管理番号とコンテナ番号のどちらかを入力

○:必須項目 △:任意項目 ×:入力不可項目



テナ番号	ABCD123567
管理番号等	0000406551
コング場所	-



VAC:バンニング情報取消し

(1)未申告の場合(CFS通関、CY通関) VAC業務にてコンテナ番号を取消し、正しいコンテナ番号で再度VAN業務またはVAE業務が必要です。 既にCY搬入済であっても、CY輸出申告前または船積登録前であれば、VAC業務は可能です。 ただし、コンテナ番号単位及び輸出管理番号単位での「一括取消し」はできません。

VAC業務→VAN業務またはVAE業務

輸出申告済または輸出許可済の場合(CY通関) (2)税関によるPAE(許可・承認等情報登録(輸出通関))の実施が必要です。

> 輸出申告済 PAE業務「TEK(輸出等申告撤回)」→VAC業務→VAN業務・VAE業務

輸出許可済 PAE業務「CEP(輸出取止再輸入許可)」→VAC業務→VAN業務・VAE業務

(3) CYA (CY搬入確認登録)業務後に特定輸出許可となった場合 税関によるPAE業務の実施が必要です。 この場合はCYに必ず連絡した上で行ってください。

PAE業務「TOK(特定輸出許可取消し)」→CYO(CY搬出確認登録)業務「9:搬出確認」→ECR業務からやり直し





VAC:バンニング情報取消し 注意

下記の場合はシステム上、CYで申告したと判断されるため、コンテナ番号の入力ミス等におけるVAC業務はできません。



- 対処方法は、「①輸出申告の撤回をしてCYO業務を行い、再度ECR業務からやり直す」または「②誤ったコンテナのま まで後続業務を行い、マニュアルで処理を行う」といった方法がありますが、いずれも税関の指示を受けてください。
- システム上は輸出申告・許可前に通関蔵置場から搬出されてCYに貨物が搬入されている「空通関」の状態ですので、 • 税関から指導を受けることもあります。





輸出貨物の流れ



輸入貨物の流れ



原則、海上貨物は海上システムで、航空貨物は航空システムで処理が必要です。



25

航空貨物の取り扱い 航空

(1)当初は海上貨物として輸出する予定であったが、許可後に航空貨物して輸出する場合(イレギュラーケース①)





通関業者にて積地を変更

CHG11:海上の輸出管理番号を入力して情報を呼出し :切替後のAWB番号に対する貨物情報を登録

本業務実施前はCHG業務による訂正、取消、ICG業務



(2)船舶から仮陸揚げされた海上貨物を航空貨物として積み戻す場合(イレギュラーケース②)







海上貨物から航空貨物への切替え CHG11:海上の輸出管理番号を入力して情報を呼出し :切替後のAWB番号に対する貨物情報を登録 ※通関業者も実施可能だが後続のCHH業務は保税蔵置場

保税蔵置場管理者による貨物切替の確認登録 ・ 貨物を自動搬出し、LDR情報を作成 本業務実施前はCHG業務による訂正、取消、ICG業務 本業務実施後はICG業務での照会不可





貨物種別 T 🗸

52.5

貨物識別

個数

仕向地

SPC

混載業

藉込港

品名

航空会社

代理店営業所

A₩B番号

H I

LAX

000

KIX

PARTS

1T999

HAB - TEST001

重量

本業務が行われた場合、当該貨物に対してCHG11(貨物情報切替登録呼出)業務、CHH11(貨物情報切替確認登録呼出) 業務、CHH(貨物情報切替確認登録)業務及びICG業務以外の海上業務は実施不可です。

K:仮陸揚貨物

T:輸出許可済(海上申告)





貨物識別欄が「H」(HAWB)の場合は必須入力

貨物識別欄が「A」(AWB)の場合は必須入力



CHH業務 入力画面



<u>LDR(LOCAL DELIVERY RECEIPT) サンプル</u>



CHH業務が実施されると海上貨物から航空貨物に切り替わるため、ICG業務での照会が不可になります。



・輸出貨物または積戻し貨物の場合は必須入力

29



(1) 貨物情報の照会

- CHH業務実施前はICG業務で照会可能ですが、CHH業務実施後はICG業務での照会不可であるため、IGS(輸出貨物情報 照会)業務で照会します(※)。
- ・ 貨物情報移行は、該当AWB番号が航空システムでの輸出貨物情報に存在していないことが条件です。 ※IGS業務実施可能者は、搬入予定蔵置場、通関業者、搭載予定航空会社等であり、搬出元蔵置場は照会不可です。

(2) 搭載確認通知情報

- 輸出申告時に「要搭載」である旨を登録した場合、FLI(搭載便割当情報登録)業務により割り当てられた便に搭載完了後、当該 搭載便について行われたCLA01(搭載完了登録(便単位))業務またはCLB01(搭載完了登録(AWB単位)業務により「搭載 確認通知情報」が出力されます(※)。
- 輸出申告時に「要搭載」である旨が未登録である場合、海上システムから航空システムへ貨物情報の移送後、輸出許可内容変 更により「要搭載」である旨を登録しても「搭載確認通知情報」は出力されません。 ※CHG業務により海上貨物から航空貨物へ切り替えられた貨物情報が以下の場合は、「搭載確認通知情報」は出力されません。 ①AHS(輸出貨物取扱登録(仕分け))業務またはAHT(輸出貨物取扱登録(仕合せ))業務が実施された。 ②海上システムから航空システムへ貨物が移送された後に追加搬入が行われた。 ③輸出許可または積戻し許可後に一定期間経過し、搭載確認された貨物に係る輸出申告ファイルがシステムから削除された。



輸入貨物業務(保税蔵置場)











t		NACCS
BIA 搬入確認登録 (保税運送貨物)	} ▶[貨物引取
R税蔵置場B	輸入許可	
	情報	
告	IDC 輸入申告	

<u>保税蔵置場における搬出入業務フロー</u>





<u>保税蔵置場における搬出入業務フロー</u>



保税蔵置場の管理資料として、貨物の搬出または輸入許可情報が登録された日の翌週に「輸入貨物搬出入データ(G01)」 が出力されます。


<u>搬入·搬出業務一覧</u>

BIA 搬入確認登録 (保税運送貨物)	NACCS参加保税地域等から保税運送した貨物を保税 認を行います。 船卸場所からのボートノート運送等された貨物も本業務
BIB システム外搬入確認 (輸入貨物)	NACCS不参加保税地域等から到着した輸入貨物また 本業務により搬入確認を行います。
BIX システム外搬入確認取消	BIB業務、CYB(システム外搬入確認(コンテナ単位))第 務により登録された貨物情報の削除またはB/L番号の訂 またはB/L番号の訂正を行います。 本業務実施後に税関がCAR(訂正保留解除)業務を実施
BOA 搬出確認登録 (保税運送貨物)	保税蔵置場に蔵置中のコンテナ詰めされていない貨物 より搬出確認を行います。 コンテナ詰めされている貨物はCYO業務により搬出確
SAI 輸入貨物情報訂正	保税地域等に蔵置されている貨物または仮陸揚貨物の 訂正呼出し)業務により貨物情報を呼出し、本業務により 当該訂正はPKI業務が行われてから輸入許可等が行わ 訂正保留となった場合は、税関によるCAR業務が行わ できません。



蔵置場に搬入する場合は、本業務により搬入確

务により搬入確認を行います。

は仮陸揚貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、

業務、CYD(システム外搬入確認(B/L単位))業 「正をする場合は、本業務により貨物情報の削除

施することにより後続業務が可能となります。 を保税運送のために搬出する場合は、本業務に

認を行います。

)情報を訂正する場合は、SAI11(輸入貨物情報 訂正します。 れるまで行うことができます。 れるまで当該貨物の移動・取扱等を行うことが

BIA: 搬入確認登録(保税運送貨物)



- OLC業務が実施された貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、本業務を行います。
- ・ 本業務によりコンテナ情報と貨物情報が切り離されます。(本業務は<u>デバンニングの搬入</u>です。)
- BIA業務で登録した情報を訂正するには、SAI11業務により貨物情報を呼出し、SAI業務を行います。
- BIA業務は取り消すことができないので、取消しが必要な場合は税関にご相談ください。



保税運送申告番号で登録するとき (一度に登録できるのは1申告) コンテナ番号で登録するとき (一度に登録できるのは1コンテナ) B/L番号で登録するとき (一度に登録できるのはB/L20件まで) ボートノート搬入貨物または揚地詮議有りの貨物のとき (B/L番号を入力。一度に登録できるのは20件まで) コンテナ検査後に運送指定され到着する貨物のとき (輸入申告番号を入力。一度に登録できるのは1件)

> งます。 <mark>ニングの搬入</mark>です。) 出し、SAI業務を行います。 目談ください。

37

B

BIA:搬入確認登録(保税運送)	<u>貨物)</u>	保税	重送貨物で	バースからの	
BIA業務の入力パターン		事故の		<u>未祝</u> 理达貝初	
	保税運送申告番号 単位	コンテナ番号 単位	B/L番号単位	ボートノート 揚地詮議有貨物	コンテナ検査
1 搬入年月日(システム日より過去1年)	0	0	0	0	0
2 搬入時刻	Δ	\bigtriangleup	Δ	Δ	Δ
3 搬入識別	А	В	С	D	E
4 搬入確認蔵置場(入力者と異なる場合)	Δ	Δ	Δ	Δ	\bigtriangleup
5 搬入確認する番号	〇 保税運送申告番号	〇 コンテナ番号	〇 B/L番号	〇 B/L番号	〇 輸入申告番号
6 到着個数、個数単位コード	×	×	0	0	×
7 重量、重量単位コード	×	×	×	0	×
8 容積、容積単位コード	×	×	×	0	×
9 危険貨物等コード	×	×	Δ	Δ	×
10 記号番号	×	×	\bigtriangleup	Δ	×
11 事故税関通知識別コード、事故コード	×	×	Δ	Δ	×
12 記事	×	×	Δ	Δ	×

○:必須項目 △:任意項目 ×:入力不可

※揚地詮議有貨物: 貨物の数量が揚地(本邦輸入地)の保税蔵置場に搬入の際に確定する貨物のこと

BIA:搬入確認登録(保税運送貨物) 注意

搬入確認時に事故(不足・破損等があった場合)のBIA業務

BIA業務	入力画面 Cま	にた
搬入日時米	2024/02/17: 搬入識別米 C ✓ 搬入蔵置場 🛛 🛛 🚺 🛛 ↓ ↓ ↓ ↓	
1 番号	WXYZ1234567890	
到着個数	998 - BG 重量	
記号番号	通知識別 Z 🧹	
	事故 1 SHORT 2 WETTO 3 4 5	
記事		
		Έ
	BR	0

本業務で税関に事故通知(Z)をした場合は、貨物情報は保留状態となり、 税関でのDMC(事故確認登録)が必要となりますので税関にご連絡下さい。



とはDの場合のみ事故通知が可能

Z:税関への通知を要する事故 M:税関への通知を要しない事故

RR(数量超過)、DENTE(へこみ)、 KN(破損) など NACCS揭示板 > NACCS業務仕様·関連資 料>「事故種別コード」参照

<u>IB:システム外搬人催認(輸人貨物)</u>	
SIB業務 入力画面 /L番号* 0TH0ABC12345678 (保税運送承認番号等* 9376543210 搬入目時米 2024/02/14 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	 海上貨物の場 船会社コード B/L番号が と入力し、その 5桁以上で入 カンマは入力
住所 St.1 St.2 City Country-sub Postcode Country	必須入力 保税運送承認番
雪話垂号 1234567890 荷愛人 P005A5550000 名称 住所 住所 St.1 St.2 City Dity Postcode Country	 ・法人番号が ・法人番号が ・法人番号と ・法人番号と ※名称:入さ ※名称:入さ
電話番号	※住所は連続
発送個数 110 到着個数米 100 - BG 総重量米 1000 - KGM 、 ネット重量 - 、 容積 - 、 原産地 CN 危険貨物	NACCS揭示 「事故種別コー
通知識別 Z V 事故 1 SHORT 2 3 4 5	

• マニュアルで保税運送承認された貨物を搬入する場合は、本業務によりNACCS上に貨物情報を登録します。 本業務の取消し及び登録したB/L番号の訂正は、BIX(システム外搬入確認取消)業務により行います。



合、先頭4桁は船会社コード(NACCS用 下明の場合は先頭4桁は「OTHO(ゼロ)」 D後に別途定める規定により入力 Л 不可

号が無い場合はボートノート番号などを入力

ある場合:法人番号 ない場合:輸出入者コード 輸出入者コードの紐づけがない場合:ブランク 5、住所等:入力 ードがない又はわからない場合:ブランク 、住所等:入力

入力用または4分割入力用のいずれかに入力

扳>NACCS業務仕様·関連資料> ド」参照

BIX:システム外搬入確認取消





削除理由コードが「DBL」の場合 正しい貨物管理番号(削除を伴わない貨物管理番号)を入力 削除理由コードが「OTH」の場合

削除理由コードが「MIS」の場合は訂正後のB/L番号を入力

41

BOA: 搬出確認登録(保税運送貨物)

BOA業務 入力画面

処理区分米		9 (9:搬出確認 1:搬出取消し)			• 全量撤
_{- 斑} 出日時 発 送 地					に全量
貨物管理番号	1 3	WXYZ1234567890	2		発送地かのみ入力
	5		6		
	, 9		8 10		B/L番号 1回で20
	11 13		12 14		
	15 17		16 18		
	19		20		

• コンテナ詰めされていない貨物を保税運送申告後に搬出する場合は、本業務を行います。

- コンテナ詰めされている貨物をCYから搬出する場合は、CYO業務を実施します。
- 本業務の取消しは、処理区分「1:搬出取消し」にて貨物管理番号単位での取消しが可能です。ただし、到着地の保税蔵 置場で搬入がされている場合は、取消不可です。



設出したことを確認してから入力 日が複数日にまたがった場合は、最後 量搬出された日を入力

「入力者の管理する保税地域等の場合」 」省略可能

または輸出管理番号を入力 つ件まで入力可能

を行います。 す。 しが可能です。ただし、到着地の保税蔵

SAI:輸入貨物情報訂正			
SAI11業務 入力画面			
B/L番号米 OTHØABC12345678	必ず <u></u>	SAI11業務にて情報を呼出し	
SAI業務 入力画面(共通部)		1: 個数・舌景・穴積の入力ミス	,
共通部 繰返部	•	2: 個数・重量・容積のカウント	、ミス
B/L番号米 OTH0ABC12345678	7	3: 税関に事故を通知した(事	故税関通知識別:Zを入力
訂正理由米 6 ✓		<りして、 貨物に関する訂正	
保税運送承認番号等 9876543210		4: 品名に誤りがある	>
搬入日時 2024/02/14:		5: 貨物の記号番号に誤りかあ	あ
新治治的 9999 - ZEIKAN MARU		0. その他の理由	
船卸港 JPTYO 入港日米 2012/02/12 船積	港 CNSHA		
最終仕向地 JPTY0 - TOKY0 - TOKY0		※ 蔵人 承認 済員 物 の 場 つ は 、 元	週に521 の担合は「C1」
荷送人		(1例)1個致・里重・谷傾の人力ミン	(の場合はう)
名称 NACCS CHINA CO.,LTD.	記号番号 NACCS IN DIA MADE IN CHINA		
住所 999 SILVER STREET, SHANGHAI, CHINA			
		*SAI美術凹面	で訂正固所を上書さ
本業務を実施した結果、帳票(SASO		が	輸入貨物情報訂正情報
「P(訂正保留)」となった場合は、税関	でのCAR業務が行われる	まで B/L番号 0TH0ABC1234 訂正保留表示 P 訂正実	5678 <定施者 1AHE5 訂正理由 6
後続業務ができません。	··	(訂正前	前) 21.0
		休祝理达承認备方寺 98/6543	210





- 」した)



SAI:輸入貨物情報訂正 注意

(1)SAI業務で訂正できない項目

・税関のみ訂正が可能な項目 仮陸揚識別 / 仮陸揚事由コード/ 仮陸揚期間 ・システム外搬入確認により登録された場合のみ訂正が可能な項目

船舶コード / 積載船名 / 船卸港コード

(2)輸入申告情報の訂正が必要な場合

IDA(輸入申告事項登録)業務が行われている場合、SAI業務を実施しても輸入申告情報の下記の項目は訂正されません。 貨物情報と輸入申告情報の内容を一致させるため、別途通関業者が輸入申告情報の訂正も行う必要があります。

輸入申告情報の訂正も必要な項目

- ・船舶コード、積載船名、入港年月日、船卸港コード、船積港コード
- ・荷受人コード、荷受人名、荷受人住所、荷受人郵便番号、荷受人電話番号
- ・個数、個数単位コード、総重量、重量単位コード、記号番号



保税運送業務







保税運送申告フロー



OLC (保税運送申告)業務/OLC20(保税運送申告)業務が書類審査扱いとなった場合およびSOT(保税運送申告(承認)変更)業務による変更は、税関によるSET(保税運送申告審査終了)業務により承認されます。



46

<u>保税運送申告の自動起動(搬入時・開庁時識別)</u>

(1)通常の申告(自動起動なし) 即時に申告を行います。 税関の開庁時間外に申告を行う場合は、OSA(時間外執務要請届)業務を行う必要があります。

(2)開庁時自動起動 税関の開庁時間到来を契機に申告を行います。 開庁時間内は開庁時自動起動の登録はできません。

(3) 搬入時(船卸時) 自動起動

発送地への搬入(「搬入確認登録」または「船卸確認登録」業務)を契機に申告を行います。 起動時刻が税関の開庁時間外の場合は開庁時自動起動に切り替わります。



47

OLC:保税運送申告 OLC11業務 入力画面 保税申告DBから呼出し 保税運送申告番号 「保税申告番号」を入力 (個別運送管理番号) 貨物情報DBから呼出し 貨物管理番号 「貨物管理番号」を入力 2 OLC業務 入力画面(共通部上段) 共通部 繰返部 (9:登録 5:訂正 1:取消し) 処理区分米 保税運送申告番号 (個別運送管理番号) 通関業者が代理申告を行う 包括保税運送承認番号 場合に入力 搬入時・開庁時識別 申告官署 代理申告を行う場合に入力 申告者 J:自社運送する場合 住所 T:他社運送する場合 自社・他社 $\sim \sim$ 運送種別 運送具 運送目的 \sim \sim \sim 運送期間 2024/02/15 から まで 保税地域 発送地 港 バース 到差地 記事1





OLC:保税運送申告

OLC業務 入力画面(共通部下段)

1	貨物管理番号	
	品名	
	品目番号	
	記号番号	
	最初蔵入・	総保入日/_/_ 保税工場製品 ✔ 原産地 届出地
	船舶	入港日/_/
	輸入者	<u> </u>
	他法令1	2 3 4 5
	個数	- 総重量 - ▼ 容積 - ▼
	価格	
	発送地リマ	2 - 2 3 4 5

- 貨物情報DBの「積出地コード」「船舶コード」「積載船名」「個数」「個数単位コード」「総重量」「重量単位コード」「収容先コ ンテナ番号(注 1申告で登録できるコンテナ本数は200本)」と申請項目内容が一致していないとエラーになります。
- 品名欄等、貨物情報DBから補完されない場合に必須入力となる項目もあります。



輸入貨物の場合は輸入者コードを 通関積戻し貨物の場合に輸出者 コードを入力

- 貨物情報DBに登録されていない 場合または貨物情報 DBに登録さ れている荷受人コードまたは荷送 人コードと異なる場合は必須入力
- ①は法人番号の入力が可。ただし、 輸出入者符号と紐づけのない法人 番号で入力した場合は名称入力が 必要
- ①は法人番号と紐づけのない輸出 入者コードの入力が可
- 法人番号、輸出入者符号のない無 符号者は、②のみ入力

OLA:保税運送申告事項登録

OLA11業務 入力画面





OLA業務で払い出された保税運送申告番号を入力 OLA業務の入力控の画面を再送信することで申告可能 OLA業務を行った申告は、OLC20業務でのみ申告可能 OLC20業務実施までの事項登録内容の訂正はOLA11 業務で保税運送申告番号から呼出し行う。

	、OLC20業務 入力画面
	保税運送申告番号 15000169210 (個別運送管理番号) 搬入時・開庁時識別
払い出された保護 入力控の出力情	税運送申告番号 報コードはSAS1360

SOT:保税運送申告(承認)変更

SOT11業務 入力画面

処理区分米 5 (5:訂正 1:取消し 4:運送期間延長) 保税運送申告番号米 15000169210 (個別運送管理番号)	複 貨 入	数の貨物管理番号をま 物管理番号単位での訂 力します。	:2 []
	()	、力例)1つの保税運送	F
SOT 未分 八川回回(六 通 可)		項目	(
保税運送申告番号 (個別運送管理番号) 15000169210 包括保税運送承認番号		共通部のみを訂正	
搬入時・開庁時識別 申告官署 1A 申告者 1ATC5 - TSUKAN-C5 住所 TOKYO TO MINATO KU	訂	貨物Aの欄項目訂正	
自社・他社 V 運送具 31 V 運送目的 SHI V 運送種別 NR V	Ē	貨物Bの取消し	
選送期間 2024/02/15 から 2024/02/21 まで 発送地 1HE05 バース 港 - ZOUCHI-E05 列業地 14000000-001000000000000000000000000000		貨物Cの追加	
■UTATIVE [NACUS (DUMMY HUZE1 SUKU) 記事1			
 SOT11(保税運送由告(承認)変更呼出し)業務で由金 	生信	報を呼出し、必要箇所	- 7

 SOT11(保税運送申告(承認)変更呼出し)業務で申告情報を呼出し、必要箇所を入力・上書き訂正します。
 「申告官署」、「申告者」、「発送地」、「運送期間の開始日」は訂正できません。本業務にて保税運送申告を取消し後、再度 OLC業務にて保税運送申告を行います。



(参考)貨物管理番号単位の訂正・取消・追加の入力方法 とめて1つの保税運送申告をしている場合で、 正・取消・追加が発生したときは以下のとおり

申告において、貨物A,Bを申告していた場合			
	貨物Aの	貨物Bの	貨物Cの
処理区分	訂正区分	訂正区分	訂正区分
(共通項目)	(欄項目)	(欄項目)	(欄項目)
5	5	5	
(訂正)	(訂正なし)	(訂正なし)	
5	5	5	
(訂正)	(訂正)	(訂正なし)	
5	5	3	
(訂正)	(訂正なし)	(取消し)	
5	5	5	2
(訂正)	(訂正なし)	(訂正なし)	(追加)

保税運送申告の訂正・取消し

(1)保税運送申告前(自動起動前)の訂正・取消し

「開庁時自動起動」あるいは「搬入時(船卸時)自動起動」にて登録した保税運送の自動起動前の場合の訂正・取消しは、 OLC11(保税運送申告呼出し)業務で呼出しのうえ、OLC業務にて行います。



(2)保税運送申告後(承認前・承認後)の訂正・取消し・運送期間延長申請

- 保税運送申告後(承認前・承認後)の訂正・取消し、及び承認後の運送期間延長申請は、税関に申し出た後、SOT11業務 にて呼出しのうえ、SOT業務にて行います。
- SOT業務は税関による審査終了により承認されます。
- 「到着地の訂正」を除き、既に発送された貨物の訂正・取消はできません。税関の了解を得た上で一旦発送地での搬出 • 確認登録を取消し後、SOT業務にて訂正・取消を行います。



以下の場合には、システムでの訂正・取消しができません。

・保税運送期間を過ぎた後の運送期間の延長

- ・保税運送申告後の訂正が9回を超える場合
- ・輸入申告中の運送申告の訂正
- ・運送期間延長承認申請の訂正及び撤回 など



処理区分 5:自動起動前の訂正

1:自動起動前の取消し





<u>保税蔵置場での主な搬出入業務一覧</u>

	業務 区分	業務 コード	許可状況等	搬出入時の 貨物情報の有無	取消学
		BIC	・輸出未許可貨物 (特定輸出申告済貨物等含む) ・未通関積戻貨物	有り	取消7
輸 出	搬入	BID			
搬		BIE	判山計り貝彻	無し	BIX
人業		BOC	輸出許可貨物		BO (如理区分
務 	疥	VAN VAE	・輸出未許可貨物 (特定輸出申告済貨物等含む) ・未通関積戻貨物 ・輸出許可貨物	有り	VA
 輸 入		BIA	石艺学校	有り	取消マ
搬 搬人 出	版人 BIB BIB		無し	BIX	
へ 業 務	搬出	BOA	保税運送貨物等	有り	BO (処理区分



美務	備考欄
下可	搬入後の貨物情報訂正業務:BIF
X	
C ▶:取消)	
С	VAN・VAE後の訂正業務:VAD
「可	
X	搬入後の貝物情報訂止美格:SAI
A ▶:取消)	

<u>保税蔵置場での取扱業務一覧</u>

	業務コード	取消	Í業務				
		業務コード	期間	業務コード	期間		
内容点検	SHN					輸出入貨物	
改装・仕分け	SHS		登録日含め 3日間		登録日含め	(積戻貨物含む)	
仕合せ	CHU	SHC		CHI	※CHIの登録を行わなくても 後続業務には影響ありません。	輸出貨物 (積戻貨物含む)	
取扱許可申請	CHD		許可前				
見本持出許可申請	MHA	MHC	許可前	МНО	持出期間終了日含め 7日間(日曜・祝日除く)	(積戻貨物含む)	



蔵置中の保税貨物に行う各種業務一覧

SHN 貨物取扱登録 (内容点検)	保税地域等に蔵置されている貨物について、関税法第40条第1 う場合に、本業務により必要事項を登録します。
SHS 貨物取扱登録 (改装・仕分け)	保税地域等に蔵置されている貨物について、関税法第40条第1 業務により必要事項を登録します。
CHU 貨物取扱登録 (仕合せ)	保税地域等に蔵置されている輸出貨物(積戻貨物を含む)につい 輸出管理番号単位の貨物に仕合せする場合は、本業務により必要 物取扱情報が通知されます。本業務を行った場合は、以降の業務
CHD 貨物取扱登録 (許可申請)	保税地域等に蔵置されている貨物について、関税法第40条第2 「その他これらに類する行為」を行う場合は、本業務により税関に システムは申請を「簡易審査扱い」または「書類審査扱い」のいす れた申請は即時に許可となり、「書類審査扱い」に選定された申請 務により許可となります。
CHJ 貨物情報仕分	システム参加保税地域等に蔵置されているコンテナ詰め輸入貨 入申告等を行うため、貨物情報を複数の情報に仕分けする場合に 「通常情報仕分け」「先行到着分情報仕分け」「分散蔵置情報仕分 本業務を行った場合は、以降の業務は仕分けた単位で行うこと」 情報仕分けをした旨を取り消す場合も本業務で行います。



|項に基づく「内容点検」「その他の手入れ」を行

|項に基づく「改装」、「仕分け」を行う場合に、本

ハて、複数の輸出管理番号単位の貨物を1つの 要事項を登録します。これにより取扱場所へ貨 務は仕合せした単位で行うこととなります。

2項に基づく「見本の展示」、「簡単な加工」及び 対し許可申請を行います。 「れかに選定します。「簡易審査扱い」に選定さ 青は、税関が行うCHE(貨物取扱許可申請審)業

物について、B/L番号単位と異なる単位で輸 よ本業務により必要事項を登録します。 け」の3種類の情報仕分けが可能です。 となります。

蔵置中の保税貨物に行う各種業務一覧

SHC 貨物取扱取消	SHN業務、SHS業務、CHU業務、CHD業務を取り消す場合に
CHI 貨物取扱結果通知	保税地域等は、SHN業務、SHS業務、CHU業務、CHD業務でした旨を通知します。 当該通知を取り消す場合も本業務で行います。 本業務は貨物取扱登録または貨物取扱許可申請を行った利用 ます。

取扱業務は、CHI業務を除き、保税地域等(業種:保税蔵置場・CY)以外に通関・海貨・NVOCC業種でも実施可能です。



よ、本業務によりその旨を登録します。

で登録された取扱いについて、取扱いが終了

月者への通知が必要な場合のみ入力を行い

<u> 見本持出業務一覧</u>

MHA 見本持出許可申請	貨物情報が登録されている貨物を見本として一部持ち出す場 関税法基本通達32-3に規定する包括許可に係る申請は本業 行います。(HYS (汎用申請)業務も可能) 見本持出申請を行った場合、簡易審査扱い(区分1)の場合は によるMHE(見本持出審査終了)業務により見本持出許可通知
MHC 見本持出取消	MHA業務を行った利用者が税関の許可前にあらかじめ税関 許可後に取り消す場合は、「NACCS登録情報変更願」を税関
MHO 見本持出確認登録	MHA業務にて許可となった見本が保税地域等から一時持出 務により速やかに一時持出しされた旨の登録を行います。 本業務は任意業務ですが、管理統計資料「G05. 貨物取扱等- 要がある場合は、本業務が必要となります。 本業務の取消しは、本業務で行います。



 暑合に申請する業務です。 業務の対象外であり、マニュアルによる申請を

即時に、書類審査扱い(区分2)の場合は税関 미情報が配信されます。

保税担当部門に申し出た後に行う業務です。 へ提出し、税関が取消すこととなります。

しされた場合は、蔵置場所の倉主等は、本業





<u>SHS:貨物取扱登録(改装・仕分け・内取り))</u>

<u>《改装・仕分け・内取りの基礎知識》</u>

【業務概要】

CYまたは保税蔵置場等に蔵置されている貨物について、関税法第 40条第1項にいう「<u>改装」</u>及び「<u>仕分け」</u>を行う場合に登録します。 これにより取扱場所へ貨物取扱情報が通知されます。 また、他所蔵置場所に蔵置されている貨物については、本業務を もって、関税法第36条第2項にいう税関への届出となります。 なお、「仕分け」を行った場合は、以降の業務は仕分けた単位に行う こととなります。

【本業務にて行う機能】

①改装に伴う個数、重量、容積及び記号番号の変更
 ②貨物管理番号に係る貨物の仕分け(貨物管理番号の内取り分仕分けを含む)

貨

例2. 仕分け



例3. 内取り









SHS:貨物取扱登録(改装・仕分け・内取り))

SHS業務 入力画面(共通部)

共通部 繰返部 許可申請番号 仕分数米 (改装:1 仕分け:2~20 内取り:0)	CHD業務を受けた行 に類する行為で税関 「仕分け」を行う場合 ※ただしシステムで申
取扱場所	入力者が取扱貨物が 入力省略可能
取扱開始日時米/_/: 取扱終了日時米/_/:	時刻は、取扱場所を管 それ以外の通関業者等
仕分前貨物管理番号米 記事	仕分けを行う対象貨物

- 仕分け(仕合せ)を実施する度に桁数が増加します。
- 本業務では、仕分数の項目に「内取り:O(ゼロ)」を入力することで内取りの実施が可能です。この場合、内取り元の番 号は変わりません。



-為(見本の展示、簡単な加工その他これら 周長の許可を受けたもの)で、「改装」及び 合は、貨物取扱許可申請番号を入力 睛した場合のみ

蔵置されている保税蔵置場のときは

理する保税業者であれば任意入力 等であれば必須入力

物の貨物管理番号を入力

<u>SHS:貨物取扱登録(改装・仕分け・内取り))</u>

SHS業務 入力画面(繰返部)

共通部 繰返部						
01 仕分後個数	600 - BG	重量	6000 -	KGM 🧹 容和	査	- ~
仕分後品名	VEGETABLE PRODUCT	rs				
4 仕分後記号番号	NACCS IN DIA MADE	E IN U.S.A.			<u> </u>	いい 吹っし カオス ヨ ロチ
					石ク	リックし「行」ビー」→「行即
仕分後危険貨物等						
 仕分後コンテナ番号					•]	ンテナ詰め貨物の場合は必
1	2		- 3		• ¬	シテナ詰め輸出貨物の場合
] -] 0			
	,				ି	取り甲位はコノナノーやこ
	12		13		14	
16	17] 18		19	20
21	22		23		24	25
26	27		28		29	30
31	32		33		34	35
36	37		38		39	40
41	42		43		44	45
46	47		48		49	50
			_			

輸出入申告中または輸出許可後貨物を仕分けした場合、申告・許可情報は繰返部の先頭へ入力した貨物情報へ引き継が れます。



}け後、貨物それぞれの情報を }け毎にページを移動して入力

番号が同一内容であれば り付け」で入力可能

必須入力 合は、仕分けでき ど

<u>SHS:貨物取扱登録(改装・仕分け・内取り))</u>

管理番号枝番の払出し



直前の仕分親番号(この場合は111Bが親)に対し取扱枝番を払い出し

- 直前の仕分親番号に対し、AからV、その後AAからVVの順に払い出されます。
- I·O(オー)・W・X・Y・Zは、枝番には使用されません。
- 仕分けを行った以降の業務は枝番が付された仕分け後の貨物管理番号にて行います。





管理番号枝番の払出し



- 内取り元の番号は変わりません。
- 内取り分の番号は、直前の仕分親番号に対し、AからV、その後AAからVVの順に払い出されます。 •
- I·O(オー)・W·X·Y·Zは、枝番には使用されません。 •

<u>CHU:貨物取扱登録(仕合せ)</u>



• 輸出貨物及び積戻貨物のみ実施可能です。輸入貨物の仕合せはできません。税関にご相談ください。

- ・ 全て同一の個数単位、コンテナ詰めされていない貨物、同一の蔵置場所(輸入先)であることが条件です。
- 仕合せ前の貨物個数の総計と仕合せ後の貨物個数が一致しているかのチェックはありません。



寺 米	202	4/02/20:
		╶═╼═╼═┙╾╘╼╼╼╼┵╺╹
	2	0000408801
	4	
	6	
	8	
20	00.0	

<mark>と関にご相談ください。</mark> も)であることが条件です。 クはありません。

CHU:貨物取扱登録(仕合せ)





- 仕合せを行った以降の業務は、枝番が付与された輸出管理番号にて行います。
- 輸出貨物及び積戻貨物のみ実施可能です。輸入貨物の仕合せはできません。税関にご相談ください。
- 全て同一の個数単位、コンテナ詰めされていない貨物、同一の蔵置場所(輸入先)であることが条件です。 •
- 仕合せ前の貨物個数の総計と仕合せ後の貨物個数が一致しているかのチェックはありません。



66

CHD:貨物取扱登録(許可申請)



- 見本の展示、簡単な加工等の許可申請を行う業務です。
- 「簡易審査扱い」に選定された申請は、即時に許可となります。
- 「書類審査扱い」に選定された申請は、税関が行うCHE業務により許可となります。



取扱種別

簡単な加工(次のいずれかに該当するもの) ② 金属くず又は繊維製品のくず若しくはぼろとして 改造用に使用する目的で輸入される貨物のうち に関税率表上のくず又はぼろとは認められない が商習慣上のくず又はぼろと認められる範囲の ものが混入している場合において、これを関税率 表上のくず又はぼろとする加工 ③ 糖みつの変性(不可飲食処理)加工 簡単な加工(例示なし) その他これらに類する行為

システム日≦取扱開始年月日≦取扱終了年月日

貨物取扱の具体貨物取扱の具体的内容を必須入力

CHJ:貨物情報仕分け

C	HJ業務 入力	7画面		
Ä	通部 繰返部			
	処理区分米	9 (9:登録 1:取消)		
	情報仕分区分	Q (P:通常 Q:先行到着分 R:分散蔵置)		
	貨物取扱番号	(取消のみ入力)	• [1	通仕分
	仕分数	1 (通常:2~20 先行到着分:1 分散蔵置:2)	•	ナ (入
-	仕分前B/L番号	OTH01234567890	• 「 (、 分 (入
	記事			

- システム参加保税地域等に蔵置されているコンテナ詰め輸入貨物について、B/L番号単位と異なる単位で輸入申告 等を行うため、貨物情報を複数の情報へ仕分けする業務です。
- コンテナ詰めされていない貨物のみの場合は、本業務はできません。
- 情報仕分けをした旨を取り消す場合も本業務(処理区分:1)で行います。
- 取消可能期間は、業務実施日を含む3日間(日曜・祝日除く)です。
- 輸入申告や保税運送等の後続業務が行われている場合は、取消しはできません。



常情報仕分け」の場合は、 分数を2~20で入力 行到着分情報仕分け」の場合は入力省略可能 力時は仕分数を1で入力) 散蔵置情報仕分け」の場合は入力省略可能 力時は仕分数を2で入力)

<u>CHJ:貨物情報仕分け</u>

CHJ業務 入力画面(繰返部)

共通部 繰返部				1 /20	(1)通常情報仕会
仕分後蔵置場所	1HB00				
仕分後個数	500 - BG	重量 5000.000 -	KGM 🗸 容積	- ~	
仕分後品名	FRESH FISH				(1例) コンナナ詞
仕分後記号番号	NACCS IN DIA MADE	E IN U.S.A.			
					(2) 先行到着分(
什分後危障货物等					
什分後コンテナ番・	 묵				
1	2	3	4	5	(例)IB/Lで獲
6	7	8	9	10	保税運送し
11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	(3)分
26	27	28	29	30	1B/Lで複数]
31	32	33	34	35	内運送され分割
36	37	38	39	40	
41	42	43	44	45	
46	47	48	49	50	デバンニン
51	52	53	54	55	
56	57	58	59	60	
61	62	63	64	65	
66	67	68	69	70	
71	72	73	74	75	
76	77	78	79	80	
	82	83	94	85]



分け

R税地域等に全量蔵置されている貨物の情報を

吉め貨物を2つに情報仕分けする

情報仕分け

貨物で、先行到着分の貨物の情報を仕分ける 复数コンテナの貨物をCYから保税蔵置場へ し、保税蔵置場でコンテナ分の情報仕分けする

報仕分け

コンテナの貨物であって、CYから同一保税地域 散蔵置後の貨物の情報仕分ける テナを同一保税地域内の保税蔵置場へ運送し ング後に情報仕分けする

<u>仕分け等業務可能な貨物について</u>

仕分け等業務可能な貨物

		貨物	種別	貨物状態			蔵置場				化八叶盐漆
		輸入	輸出	コンテナ詰め されている	コンテナ詰め されていない	混在	参加	不参加	先行到着	分散蔵置	11万17前後 数量チェック
SHS業務		0	0	0	0	0	0	0			
	通常	0		0			0	※1			
CHJ業務	先行到着	0		0		0	0		0		0
	分散蔵置	0		0		0	0		※2	0	

※1:輸出許可等またはSAT業務後の貨物に限る

※2: 保税運送貨物または検査搬出貨物に限る

※3:同一保税地域運送貨物(保税運送貨物不可)に限る



ЖЗ

<u>仕分け等業務可能な貨物について</u>

留意事項

	SHS業務
仕分けを行わない改装の可否 ※数量(合計)・荷姿は仕分け登録時に変更可能。 ※先行到着仕分けでは不可	改装のみ:可 「改装」及び「仕分「
管理資料(G05:貨物取扱一覧データ(SBS1700))の 計上有無	あり
蔵置場でのCHI業務の可否	可(任意)
登録後の取消業務(登録・許可日含む、日曜・祝日除く3 日間)	SHC業務
取消後の枝番処理	枝番払出し後に取消業数 した場合 ①「A100」→仕分け→ ②取消→「A100」 ③仕分け→「A100C」「



	CHJ業務				
-	改装のみ:不可				
ナ」:可	「改装」及び「仕分け」:可				
	なし				
	不可				
	CHJ業務(処理区分:1)				
務を実施し、	再度SHS業務・CHJ業務を実施				
「A100A」「A100B」					
A100D」					
SHC:貨物取扱取消

SHC業務 入力画面 貨物取扱番号または 貨物取扱許可申請番号米 15000076330 記事 取消理由:誤って二重取扱申請をしてしまったため。 取消理由

- SHN業務、SHS業務、CHU業務で登録された貨物取扱情報、CHD業務で登録された貨物取扱許可申請について取 消しを行います。
- CHD業務で登録された貨物取扱許可申請を取消す場合は、あらかじめ税関に申出後に行います。
- 取消可能期間は、SHN業務、SHS業務、CHU業務の実施日、CHD業務の貨物取扱許可後より3日間(登録・許可日含) む、日曜・祝日除く。)です。
- CHI業務が行われた状態では取消しできません。業務取消し後に行います。
- CHD業務の許可後は、税関のみ実施可能です。利用者では取消しできません。 •



CHI:貨物取扱結果通知

CHI業務 入力画面

処理区分米	9 (9:通知	1:取消し)
貨物取扱または 貨物取扱許可申請番号米	15000076660	

- SHN業務、SHS業務、CHU業務で登録された貨物取扱情報、CHD業務で登録された貨物取扱許可申請について取扱い が終了した旨を通知します。
- 任意業務であり、登録有無が管理資料(貨物取扱一覧データ)へ反映されることはありません。
- 取消可能な期間は、SHN業務、SHS業務、CHU業務の実施日、CHD業務の貨物取扱許可後より3日間(登録・許可日含) む、日曜・祝日除く。)です。CHI業務自体の取消しも同様です。



MHA:見本持出許可申請



- 見本持出許可申請を行うと、「簡易審査扱い」または「書類審査扱い」のいずれかに選定されます。
- 「簡易審査扱い」に選定された申請は、即時に許可となります。
- 「書類審査扱い」に選定された申請は、税関が行うMHE業務により許可となります。



開始日、終了日は下記の範囲内のみ入力可能

NACCS揭示板>NACCS業務仕様·関連資料> 「個数単位(包装種類)コード」参照

NACCS揭示板>NACCS業務仕様·関連資料>「通関用 数量換算単位コード」>NACCS数量単位コード(B列)参照 NACCS数量単位コード(一例) 単位コード 単位 KG キログラム CM 立方メートル MT メトリックトン CF 立方フィート KL キロリットル

持出事由 他法令該当(食品衛生法) 他法令該当(食品衛生法以外)

MHC: 見本持出取消

MHC業務 入力画面

見本持出許可申請番号米 15000076550

MHA業務で付与された見本持出許可申請番号を入力

- MHA業務により登録された内容を取り消す業務です。 ٠
- MHA業務の許可前は申請者が、許可後は税関が行います。 ۲
- 入力された見本持出許可申請番号に対するMHO業務が行われていると取消しができなくなります。 \bullet
- MHA業務の内容訂正業務はありませんので、内容訂正の場合は取消し後に再度申請となります。 ٠





MHO:見本持出確認登録



- 取消可能な期間は、実施日含め2日間(日曜・祝日除く)です。
- 保税地域等から一時持出しされた場合は、蔵置場所の倉主等は、本業務により速やかに一時持出しされた旨の登録を 行います。
- MHA業務による持出期間終了日の7日後(日曜・祝日除く)に見本持出情報が削除されるため、それ以降は実施できま せん。



MHA業務でシステムで付与された見本持出許可申請番号を入力

下記のMHA業務による持出許可期間範囲内のみ入力可能 (持出期間開始年月日≤一時持出年月日≤持出期間終了年月日)

UHN: 搬出入業務代行者登録



 システム参加保税蔵置場等において、倉主が何らかの事情で搬入確認業務を行えない場合に、緊急避難的措置として 倉主があらかじめ、本業務にて登録した利用者(通関業、海貨業)が、電話等で搬入を確認した上で、倉主に代わって搬 入業務の入力を行う「代行入力」ができます。

- 通関業者や海貨業者で代行して入力された行為は、倉主の責任で行われた行為となります。
- 代行者は、訂正業務(SAI業務など)は実施できません。倉主自身が訂正業務を行う必要があります。
- 管理統計資料(搬出入データ)に代行者の利用者コードは表示されないため、代行者が実施した業務か否かの区別はで きません。



-4			
02		03	
07		08	
02	-	03	-
07	-	08	-

為となります。 <mark>こ行う必要があります。</mark> 弋行者が実施した業務か否かの区別はで

輸入混載貨物にかかる業務処理



輸入混載貨物フロー

(1)親B/LのBIA業務前にNVC01(ハウスB/L貨物情報登録(登録、訂正、削除))業務/NVC02(ハウスB/L貨物情報登録 (関連付け))業務をする場合











輸入混載貨物にかかわる業務一覧

NVC01 ハウスB/L貨物情報登録 (登録、訂正、削除) NVC11 ハウスB/L貨物情報登録呼出し	NVC01業務は、NVOCC、海貨業者、通関業者、及 NVC01業務は、輸入混載貨物の情報をハウスB/L 録時に親B/Lと子B/Lとの関連付けも同時に行うこと 登録されたハウスB/L貨物情報を訂正・削除する場 業務によりハウスB/L貨物情報を訂正・削除を行いま
NVC02 ハウスB/L貨物情報登録 (関連付け)	NVC01業務時に、親B/L番号が入手できていない 行わなかった場合は、本業務により親B/Lと子B/Lの
BIA 搬入確認登録 (保税運送貨物)	本業務を行うことができるのは、貨物の搬入場所で NACCS参加保税地域から保税運送した貨物を保 り搬入確認情報を登録します。親B/L番号による一招 搬入確認登録も可能です。
CTS ハウスB/L貨物確認登録	本業務を行うことができるのは、貨物の搬入場所で 親B/LによるBIA業務が行われた後にNVC01業務 が登録される場合は、本業務により混載子B/L単位の
INV ハウスB/L貨物情報照会	ハウスB/L貨物情報を混載親B/L単位に照会します



、び保税蔵置場が行うことができます。 (混載子B/L)単位の登録を行います。登 とができます。

合は、NVC11業務により呼出し、NVC01 <す。

、等の理由で親B/Lと子B/Lの関連付けを)関連付けを行います。

である保税蔵置場です。 税蔵置場に搬入する場合は、BIA業務によ 氏の搬入確認登録の他に子B/L毎の個別の

ぎある保税蔵置場です。 务/NVCO2業務により混載子B/Lの情報 D搬入確認(混載仕分確認)を行います。

0

<u>NVC01:ハウスB/L貨物情報登録(登録、訂正、削除)</u>

(1)親B/Lと子B/Lとの関連付けも併せて、子B/L情報の登録を行う場合 NVC01業務 入力画面(共通部)

大通印「繰返部」	
処理区分米 9 (9:登録 5:訂正 1:削除)	混載B/L番号を入力
マスターB/L番号 WXYZ1234567890	
保税地域 1HB07	混載仕分を行う保税地域コードを入力
提出先官署	
	仮陸揚の場合で、次に該当する場合は、 ・ 混載親B/Lの積荷目録提出先官署と 揚届提出先に指定する場合 ・ 混載親B/Lの積荷目録情報が登録さ

子B/L情報に仮陸揚貨物の保税運送を行う旨の登録がされるときには、子B/L情報の登録時に親B/Lとの関連付けをする 必要があります。





NVC01:ハウスB/L貨物情報登録(登録、訂正、削除)

(2)親B/Lと子B/Lとの関連付けは行わず、子B/L情報の登録だけ行う場合

NVC01業務 入力画面(共通部)

共通部 繰返部		
処理区分米	9 (9:登録 5:訂正 1:削除)	
マスターB/L番号		ブランク
保税地域		ブランク
提出先官署		

NVC01業務実施時に親B/Lと子B/Lの関連付けを行わなかった場合は、別途NVC02業務により親B/Lと子B/Lの関連 付けをする必要があります。





<u>NVC01:ハウスB/L貨物情報登録(登録、訂正、削除)</u>

NVC01業務 入力画面 (繰返部上段)

共通部 繰返部		— <u>子</u> B/
L 1 ハウスB/L番号	XYZ112345678900	
品名	FRESH FISH	・2件 ・最大
荷送人		
名称	NACCS U.S.A. FOOD COMPANY 123 MAIN STREET, GOLD CITY, LOS ANGELES, CA, U.S.A.	先頭4
住所		
住所 St.1		—————————————————————————————————————
St.2 Country-sub	City Postcode Country	> N
電話番号		
荷受人	8634567890123-0000	
名称		
住所		
1±РЛ St. I St. 2	City	
Country-sub	Postcode Country	
電話番号		
着荷通知先	8634567890123-0000	
(1)		
12 =r		
1王//T 住所 St.1		
St. 2	City	
Country-sub	Postcode Country	
電話番号		
着荷通知先		



/Lの情報登録

=目の子B/Lの入力画面へ移動 ト20件まで登録可

4桁はハウスB/Lを発行したNVOCCの混載 ド(※)を入力 IACCS掲示板>NACCS業務仕様・関連資料 NACCS用船会社コード・船舶コード」で検索

NVC01:ハウスB/L貨物情報登録(登録、訂正、削除)

NVC01業務 入力画面 ((繰返部下段)	
(2)		
住所		
住所 St.1		
St. 2	City	
Country-sub	Postcode Country	
電話番号		
品目番号		
- 「回図A - 「」 - 「」 - 「」 - 「」 - 「」 - 「」 - 「」 - 「		
● 「 「 / 「 里里 「 」 「 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●		
海上運賃 –		
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		
運送予定期間/_/_ から/	_/_ まで	仮陸揚貨物(
運送具	-	由生する場合
他法令 1 2 3 4	5	
記事		

- 仮陸揚貨物の場合、親B/Lの搬入確認登録前に本業務にて親B/Lと子B/Lの関連付けを行い、併せて本業務にて保税運 ullet送申告をします。
- 親B/Lの搬入確認登録後は実施不可です。 ullet



の保税運送を 合に入力

### <u>NVC02:ハウスB/L貨物情報登録(関連付け)</u>

NVC	02	業務 入力画面			
処理区分米		2 (2:関連付け 3:取消)	)		2:マスターB/ 2:関連付けの
マスターB	/L看	备号米 ₩XYZ1234567890			う・国建門リリ
保税地域		1HB00			仮陸揚の場合 ⁻ ・混載親B/LC
提出先官署 ハウスB/	└番署				- を仮陸揚届 ・ 混載親B/L( 坦今
	01	XYZ1100112233445566	02	XYZ111223344556677	物口
	03	XYZ1122334455667788	04	XYZ133445566778899	
	05	XYZ1244556677889900	06		
	07		08		
	09		10		
	11		12		
	13		14		
	15		16		
	17		18		
	19		20		

- ・ NVC01業務にて既に親B/Lとの関連付けが行われている場合は、実施不要です。
- 子B/L情報の登録がされてから登録日を含めて20日経過しても親B/Lとの関連付けの登録が行われない場合は、子B/L 情報はシステムから削除されます。



#### LとハウスB/Lの関連付け 取消

で、次に該当する場合は入力 の積荷目録提出先官署と異なる官署 提出先に指定する場合 の積荷目録情報が登録されていない



#### <u> 混載仕分のタイミングと搬入確認登録</u>

(1)親B/LのBIA業務前にNVC01業務/NVC02業務をする場合



※かぎかっこ内は、ICG業務で照会した際に表示される貨物状況

#### ・「NON」未搬入

- ・「BND」未許可蔵置中
- ・「END」削除表示設定(混載仕分済)





#### ※かぎかっこ内は、ICG業務で照会した際に表示される貨物状況

#### ・「NON」未搬入

- ・「BND」未許可蔵置中
- ・「END」削除表示設定(混載仕分済)



#### <u> 混載仕分のタイミングと搬入確認登録</u>

(1)親B/LのBIA業務前にNVC01業務/NVC02業務をする場合
 ① 親B/L一括で搬入確認登録する場合

В	BIA業務 入力画面					
搬	入日時米	2024/02/21: 搬入識別米 C → 搬入蔵置場				
1	番号	WXYZ1234567890				
	到着個数	3000-CT 重量 容積				
	記号番号	通知識別 🗸				
		事故 1 2 3 4 5				
[	記事					
2	番号					
	到着個数	- 全量 - 字積 - 合陰貨物 - 危険貨物				
	記号番号	通知識別 🗸				
		事故 1 2 3 4 5				

• BIA業務は貨物の搬入先の保税蔵置場が行います。

 親B/L番号を入力することにより、親B/L及び親B/Lに関連付けられた全ての子B/Lの搬入確認登録を一括して行うこと ができます。





#### 混載仕分のタイミングと搬入確認登録

(1)親B/LのBIA業務前にNVC01業務/NVC02業務をする場合
 ② 子B/Lごとにわけて搬入確認登録する場合

#### BIA業務 入力画面

搬入日時米	2024/02/21: 搬入識別米 C → 搬入蔵置場 /4 ▶ /4	- (
1 番号	XYZ100112233445566	
到着個数		
記号番号		
記事		
2 番号	XYZ11223344556677	1
   到 新 個 数	·	
·····································		
		Í.
記事		
(•子)	B/L番号を入力することにより子B/Lごとに搬入確認登録を行うことが	べでき
B/	1の搬入確認登録を行う必要があります。	
	B/I 単位と親B/I 単位のBIA業務を連続して行うとシステム処理が正し	、く 行
	D/L+位これD/L+位のDIA未分を定れして了了こうハイム処理が止し   粉ム奴ってから朔D/Iの登録をするトンに  アノだキい	
	、奴川荘ノモルの税D/LV/豆球とりるようにしてへんさい。 ユ 物気吐しませ(エロー地名)がたった担人(ナーフロ/I チロ光/ナマロIA	╧╝╋
● 搬	人唯認時に事故(个足・破損寺)かめつた場合は、于B/L番亏申位でBIA	美扮
┃ ● 税	関に事故通知(Ζ)をした場台、該当子B/Lの貨物情報は保留状態となり	、棿
しま	すので税関にご連絡下さい。	



#### C(B/L単位による搬入確認)を選択

子B/L番号を入力

税関への通知を要する事故か否かを入力 要する :Z 要しない:M

OVERR(数量超過)、DENTE(へこみ)、 BROKN(破損) など NACCS掲示板>NACCS業務仕様・関連資 料>「事故種別コード」参照

きます。その場合は、別途BIA業務にて親

われない可能性があります。子B/Lの登録

弱を行います。 関でのDMC(事故確認登録)が必要となり

90

#### <u> 混載仕分のタイミングと搬入確認登録</u>

## (2)親B/LのBIA業務後にNVC01業務/NVC02業務をする場合 ① 親B/L一括で搬入確認登録する場合



※かぎかっこ内は、ICG業務で照会した際に表示される貨物状況

- ・「NON」未搬入
- ・「BND」未許可蔵置中
- ・「END」削除表示設定(混載仕分済)



#### 混載仕分のタイミングと搬入確認登録

#### (2)親B/LのBIA業務<mark>後</mark>にNVC01業務/NVC02業務をする場合 ② 子B/Lごとにわけて搬入確認登録する場合



#### ※かぎかっこ内は、ICG業務で照会した際に表示される貨物状況

#### ·「NON」未搬入

- ·「BND」未許可蔵置中
- ・「END」削除表示設定(混載仕分済)



- 「BND」事故あり(Z)税関の事故確認

#### <u>CTS:ハウスB/L貨物確認登録(親B/L番号単位)</u>

## (2)親B/LのBIA業務後にNVC01業務/NVC02業務をする場合 ① 親B/L一括で搬入確認登録する場合

(	CTS業務	入力画面					
[	混載仕分確認識	別米 I (I:一括混載仕分確認 K	: 個別混載仕分確認)	E IN IN	1	/4 🕨	-
_	混載仕分終了識 	別 (E:全混載子の仕分終了時) 					
ļ	01 B/L番号	WXYZ1234567890					-
	個数		─── 容積 ───		危険貨物		
	記号番号		通知識別 🔷				
			事故 12	3	4	5	
	記事						
j							 ļ
	02 B/L番号						
	個数		└───── 容積	- ~	危険貨物		
	記号番号						
			事故 1 2	3	4	5	
	記事						
L							

本業務は、貨物の搬入先の保税蔵置場が行います。



#### I:一括混載仕分確認を入力

#### 親B/L番号を入力(1件のみ入力可)

#### 混載仕分確認識別が「I」のときは 入力しない

#### <u>CTS:ハウスB/L貨物確認登録(親B/L番号単位)</u>

(2)親B/LのBIA業務後にNVC01業務/NVC02業務をする場合
 ② 子B/Lごとにわけて搬入確認登録する場合

CTS業務	5 入力画面	K:個別混載仕
混載仕分確認論	別米 K (I:一括混載仕分確認 K:個別混載仕分確認)	
混載仕分終了讀	別 E (E:全混載子の仕分終了時)	
01 B/L番号	XYZ133445566778899	
個数		- 全険貨物
記号番号	通知識別	
	事故 1 2 2	3 4 5
記事		
02 B/L番号	XYZ144556677889900	
個数	100 - CT 重量1000.00 - KGM 容積	危険貨物
記号番号	通知識別 Z 🧹	
	事故 1 SHORT 2	3 4 5 5
記事		

税関に事故通知(Z)をした場合、該当の子B/Lの貨物情報は保留状態となり、税関でのDMC(事故確認登録)が必要となり ますので税関にご連絡下さい。



#### 分確認を入力

#### 仕分終了時(最後の子B/Lに対して CTS業務を行うとき)には 「E:全混載子の仕分終了時」を入力

#### 子B/L番号を入力(20件まで入力可)

#### 貨物情報DBに登録されている情報を 訂正する場合は入力

### <u>NVC01/NVC02の訂正・取消・削除</u>

			親B/LのBIA業務後	
		親B/LのBIA業務前	親B/Lの貨物状況 「END」でない	親B/Lの貨物状況 「END」
訂正	コードの訂正	NVC01業務「5:訂正」で保税地域コードを上書き ※「処理区分」「親B/L番号」「仕分保税地域」のみ入力 ※登録済の子B/Lに対して仮陸揚貨物の保税運送を行う 旨が登録されている場合は、混載仕分場所は訂正不可	①左に同じ ②保税蔵置場がCTS業務を実施 ※確認識別「I:一括混載仕分確認」	訂正不可(税関に相談)
	親B/L番号の訂正	<ol> <li>NVC02業務「3:取消」で誤った親B/L番号との関連 付けを取消し</li> <li>※「処理区分」「親B/L番号」「仕分保税地域」「子B/L番号」 は必須入力</li> <li>NVC02業務「2:関連付け」で正しい親B/L番号と関 連付け</li> <li>※①での送信済電文を再利用すれば入力箇所が最小限</li> </ol>	<ol> <li>①左に同じ</li> <li>②左に同じ</li> <li>③保税蔵置場がCTS業務を実施</li> <li>※確認識別「I:一括混載仕分確認」</li> <li>を選択し正しい親B/L番号を入力</li> </ol>	訂正不可(税関に相談)
	子B/L番号の訂正	① NVC01業務「1:削除」 ※入力箇所は削除する「子B/L番号」 ※親B/Lとの関連付け後であれば「親B/L番号」も入力 ② NVC01業務「9:登録」で正しい子B/L番号を登録	訂正不可(税関に相談)	



### <u>NVC01/NVC02の訂正・取消・削除</u>

		親B/LのBIA(搬入確認登録)前	デ 親B/Lの貨 「FND」 ⁻
訂正	登録内容の訂正	①NVC11業務で訂正が必要な子B/L情報を呼出し ②NVC01業務「5:訂正」で訂正箇所を上書き ※親B/Lとの関連付け後であれば「親B/L番号」も入力	<ol> <li>(1) 保税蔵置場が</li> <li>(2) SAI業務で訂</li> </ol>
追 加	子B/Lの	NVC01業務「9:登録」で子B/L情報を入力	<ol> <li>1 左に同じ</li> <li>2 保税蔵置場か</li> </ol>
削 除	子B/Lの	NVC01業務「1:削除」で削除する「子B/L番号」を入力 ※親B/Lとの関連付け後であれば「親B/L番号」も入力	削除不可(税関に
登録	孫B/Lを登録	登録不可 ※子B/Lの搬入確認登録前は、子B/Lを親とする混載 貨物情報は登録不可	① 子B/Lを親と ② 保税蔵置場か





#### INV:ハウスB/L貨物情報照会



- NVC01業務を行った利用者または混載仕分けを行う保税蔵置場は、本業務で混載親B/L番号に関連付けられた子 B/L情報を照会できます。
- 混載子B/L情報に関連づけられた親B/L情報を調べるときは、ICG業務のTTL(全体情報)を利用します。



97

#### <u>INV:ハウスB/L貨物情報照会</u>

INV業務 結	課(繰返部) ハウスB/L情報を表示	
共通部 繰返部		
1 ハウスB/L番号 品名		/20
最終仕向地 荷渡地 荷送人 名称 住所		
住所 1 2 4 電話番号 荷受人 名称		
<ul> <li>個数</li> <li>ネット重量</li> <li>原産地</li> <li>海上運賃</li> <li>仮陸揚識別</li> <li>運送予定期間</li> <li>運送具</li> <li>他法令</li> <li>1</li> <li>搬入済表示</li> <li>記事</li> </ul>	-     総重量     -       -     容積     -       特殊貨物     -     -       仮陸揚事由     仮陸揚期間       /     から     /       2     3     4	





未搬入の場合は「ブランク」







#### ICG:貨物情報照会

ICG業務 入力画面

	貨物管理番号*		輸入 輸出
	指定情報		
(指定情報) TTL SMR CON SHP ENT BND TRN DIT OLT	: 全体情報 : 概要情報 : 貨物状況情報 : 荷送受人情報 : 搬入予定情報 : 氷入予定情報 : 氷出入情報 : 輸出入申告関連情報 : 保税運送関連情報	<ul> <li>DCL:輸出入許可情報</li> <li>PRM:保税運送申告等税関手続情報</li> <li>VAN:コンテナ貨物情報</li> <li>DPR:船積情報</li> <li>RSH:積戻し貨物到着時情報</li> <li>ARR:船卸情報</li> <li>DMG:事故情報</li> <li>HAN:搬入時申告情報</li> <li>FTM:フリータイム情報</li> <li>AMR:出港前報告情報</li> <li>HST:履歴情報</li> </ul>	

個数、重量、品名等の貨物情報や通関状況及び保税地域等への搬出入状況を貨物管理番号(B/L番号)単位に照会する ことができます。



## 、の場合 ⇒ B/L番号を入力 ↓の場合 ⇒ 輸出管理番号

100

#### ICG:貨物情報照会

#### ICG業務結果(TTL:全体情報上段)

	(全	体情報)	」・最新更新
貨物管理番号		指定情報	
次貨物管理番号		次指定情報	22=輸出
最新更新日時	最新更新業務 最新更新利用者	最新更新日時 最新更新業務 最新更新利用者	23=輸入
//-	•••		∥ /∟
//-	:: .		/
//-	•••		MAN=貨物
//-			STP=美止
//-			
貨物状況	荷渡可能表示 貨物種別		
積戻し貨物表示	積戻し輸出管理番号		
混載表示	マスターB/L番号		
仕分仕合表示	仕分親貨物管理番号		
荷受形態	節渡形態 這送形態 搬入種別	通関種別 事故確認表示 事故	
記事			
品名		代表品目番号	DNC= 船車
			RSZ=リス
			ULP=船卸
히모퓨모			M/F=槓向
aL-5100-5			NAM=出港
			NTD=出港
総個数	- 《《重量 -	ネット重量 - 総容積 -	NON=未搬
原産地	最終仕向地		ALT=本船·
貨物情報登録者	船会社 船舶代理店	通関業	IS = 蔵入承
危険貨物	ブッキング番号	社内整理番号	ISW=蔵出
AG AG	-	運航船会社航海番号	IST=AEO
航海番号			IMP=輸入
入港日	/ / 船卸港 船卸場所	-	EXP=輸出
出港予定日	/ / 船積港 船積場所		BND=未許



処理状況を時系列に表示 ・最新更新業務: 業務コードを表示 ・最新更新利用者:利用者コードを表示

出貨物(積戻し貨物を含む) 込貨物 28=仮陸揚貨物

貨物手作業移行 €止中 「正保留中 航空貨物切替 創除表示設定(仕分仕合済、デバンニング済等) 沿積確認済 スク分析結果事前通知済(ハウスB/L起因) 船卸許可申請中 スク分析結果事前通知済 沿卸許可済(船卸前) 橫荷目録提出済 出港前報告未済 出港日時報告未済 未搬入 船・ふ中扱い貨物で許可後変更が必要 入承認済(再蔵入承認済含む。) 出輸入許可済 EO用蔵出輸入許可済 入許可済(BP承認済、蔵入承認済含む。) 輸出許可済(積戻し許可済含む。) <del>未許可蔵置中</del>

#### ICG:貨物情報照会

#### ICG業務結果(TTL:全体情報下段)





ICG業務送信時の貨物の蔵置場所、蔵置個数を表示 貨物が運送中の場合ブランク

CYO業務、BOC業務、BOA業務等の搬出登録 CYA業務、BIC業務、BIA業務等の搬入登録の履歴を

輸出入申告が行われている場合に出力許可済の場合は許可日を出力

輸出入申告以外(OLT等)の申請情報を表示

A:船卸前 E:バンニング済み
 B:船卸済み F:CY搬入済み
 C:CY搬出済み G:船積み処理済み
 D:デバンニング済み

#### <u>ICN:コンテナ情報照会</u>





#### <u>ICN:コンテナ情報照会</u>







#### その他情報照会業務

#### 主な情報照会業務

IWS(貨物在庫状況照会)業務

保税地域単位に蔵置中の貨物またはコンテナの在庫状況を照会します。

IOL(保税運送申告照会)業務

保税運送申告、包括保税運送承認に係る個別運送または特定保税運送の情報を照会します。

IBI(輸入貨物搬入予定照会)業務

保税運送承認済、包括保税運送承認に係る個別運送情報登録済または特定保税運送登録済の貨物の情報を、 到着地単位に貨物管理番号の一覧として照会します。

IEC(輸出貨物搬入予定照会)業務

「輸出貨物情報登録」業務が行われた貨物のうち、保税地域に搬入予定の貨物の情報を、保税地域単位かつ 搬入予定日単位に輸出管理番号の一覧として照会します。



#### 業務リンク機能

#### ICG業務 結果(TTL:全体情報上段)



ICG業務、ICN業務などの照会業務により表示された記号番号等のうち、別の照会業務を実施可能な場合にその照会 業務を自動起動することができます。



# 管理統計資料



107


【管理資料取り出し】ボタンから取得



管理資料の取得漏れは保税台帳の未記帳になる場合があります。上記期間に取得漏れがないよう管理が必要です。



### 管理統計資料について

保税台帳として取扱うことができる管理資料(保存サービスの対象)

	番号	管理資料情	<b></b> 「報名		出	カコード	周期				
	G01	輸入貨物搬	と出入データ		SI	3S1400	週報	月曜	•		
海上	G02	輸出貨物搬	<b>出入データ</b>		SI	BT0200	週報	火曜			
	G05	貨物取扱等	<b>第一覧データ</b>		SI	3S1700	週報	火曜			
	T19	航空輸入貨	資物搬出入デ-	ータ	A	3S6900	日報				
	T20	航空輸入貨	<b>〔物取扱等一</b> 〕	覧データ	A	3S7000	日報				
航空	S13	航空輸出貨	<b>〔物取扱等一</b> 〕	覧データ	A	3T6300	日報				
	S14	航空輸出貨	〔物搬出入デ・	ータ	A	BT6400	日報				
	*	•••••••						······			
				作成日	E	西合	言年り	月日、	時刻		
🍑 I 🗕 I	[			Csv					_ □	×	
퉲   🚽 ファイル	木-	- <u>Г</u>	共有	Csv 表示					-	×	
<ul> <li>トー</li> <li>ファイル</li> <li>名前</li> </ul>	木-	-4	共有	Csv 表示					● □	~ <b>?</b>	
▶   <del>-</del> ファイル 名前 G01輸業	  入貨物搬	-ム 出入デー	<u>共有</u> 个 夕080114	Csv 表示 1AHB4	20080	115072	453	csv	更新日時 2015/11	/09 16:1	.7
▶   <del>-</del> ファイル 名前 名前 協 G01輸業	   ホ−   へ   二   二   二   二   二   二   二   二   二   二	・ム 出入デー 出入デー	共有 夕080114 夕080121	Csv 表示 1AHB4_ 1AHB4_	20080	115072 122070	453 0	csv csv	更新日時 2015/11 2015/11	/09 16:1	.7
<ul> <li>▶   <del>-</del></li> <li>ファイル</li> <li>名前</li> <li>配 G01輸</li> <li>配 G01輸</li> <li>配 G01輸</li> <li>配 G01輸</li> </ul>	ホー   入貨物搬   入貨物搬   入貨物搬   入貨物搬	・ム 出入デー 出入デー 出入デー	共有 夕080114 夕080121 夕080128	Csv 表示 1AHB4_ 1AHB4_ 1AHB4_	20080 20080 20080 20080	115072 122070 129073	453 o 928 o 304 o	csv csv csv	更新日時 2015/11 2015/11 2015/11	/09 16:1 /09 16:1 /09 16:1	.7
<ul> <li>↓ -</li> <li>ファイル</li> <li>名前</li> <li>(4) G01輸</li> <li>(4) G01輸</li> <li>(4) G01輸</li> <li>(4) G01輸</li> <li>(4) G01輸</li> </ul>	→ ホー   入貨物搬   入貨物搬   入貨物搬   入貨物搬   出貨物搬	-ム 出入デー 出入デー 出入デー 出入デー	<u>共有</u> 夕080114 夕080121 夕080128 夕080128	Csv 表示 1AHB4_ 1AHB4_ 1AHB4_ 1AHB4_	20080 20080 20080 20080	115072 122070 129073 115072	453 d 928 d 304 d 453 d	csv csv csv csv	更新日時 2015/11 2015/11 2015/11 2015/11	/09 16:1 /09 16:1 /09 16:1 /09 16:1	.7 .7 .7
<ul> <li>↓ -</li> <li>ファイル</li> <li>名前</li> <li>④ G01輸</li> <li>▲ G01輸</li> <li>▲ G01輸</li> <li>▲ G01輸</li> <li>▲ G02輸</li> <li>▲ G02輸</li> </ul>	ホー 入貨物搬 入貨物搬 入貨物搬 出貨物搬 出貨物搬	-ム 出入デー 出入デー 出入デー 出入デー	共有 夕080114 夕080121 夕080128 夕080128 夕080124 夕080121	Csv 表示 1AHB4_ 1AHB4_ 1AHB4_ 1AHB4_ 1AHB4_	20080 20080 20080 20080 20080	115072 122070 129073 115072 122070	453 ( 928 ( 304 ( 453 ( 928 (		更新日時 2015/11 2015/11 2015/11 2015/11 2015/11	/09 16:1 /09 16:1 /09 16:1 /09 16:1 /09 16:1 /09 16:1	.7 .7 .7 .7

取得漏れを防ぐためにファイル名の「作成日」を確認しましょう。 海上は週報での配信のため、作成日は1週間おきです。 航空は日報での配信のため、作成日は連続した日付です。



### 管理統計資料の取出し

	ファイル(F)	) 業務(J)	送受信電文	一覧(E) 表示(V)	オプション(0)	へルプ(H)		
	🛛 🗁 外部フ	ワイルを開く	🚽 名前を付けて	:保存 🛛 🛃 印刷 ൮ 🛚	印刷プレビュー	◎ 電文を開く	三古い電	¢ው
	: 🕲 ログオン	> 🥂 ログオン	ク   🔄 新規業務	8画面   📑 即時電文!	取り出し 🥫 蕃	積電文取り出し	鹶 管理資	科情
	管理資料取り	出し					1	
	ファイル(E)	編集( <u>E) 表</u> 版更新 評取	示(⊻) 得 <mark>(3</mark> )					
(2)	管理資料名			作成日付時刻				$\bigcirc$
		申告一覧データ	CBD5100	2007/10/01 08:22:34	1	取得済み		
		甲告一覧データ 中生一覧データ	CBD5100	2007/11/01 08:10:15	1			
	☑ 励 輸入:	₩吉一見/-☆ 申告→暫データ	CBD5100	2008/01/01 08:04:45	1			(2)
	☑ 51 輸入	- <u>現</u> , シーク 申告一覧データ	CBD5100	2008/02/01 09:02:26	1			
						¥		
	取り出す管理	資料をチェックしう	ください。3/5 の管	理資料がチェックされています	•			3
								e
	• 耳	又出したし	<b>\管理資料</b>	をチェック				1
	• 3	ミとめてチ	チェックした	:い場合は、		伎は  仏態]   这み」[二変	する	
	「	コクリック	しサブメニ	ユーを利用	· 4X1		.X.	







取出、または再取出したい管理資料を✓選択します。

「取得」ボタンをクリックします。





12 20080111 1500 20080113 1100 0 D 13 20080112 1600 20080113 1500 0 D 14 20080112 1600 20080113 1500 20080113 D 15 16 IN ◆ ▶ N G01輸入貨物搬出入データ080114 1AHMU 20080 図形の調整® ▼ 👌 🖽 オートシェイプϢ ▼ 🔪 🔲 🛁 🐗 4 コマンド



## 「フォルダ参照」タブの「管理資料電文」を クリックします。 管理資料電文が保存されているフォルダ が開きます。開きたいファイルをダブル クリックし展開します。 管理資料電文を表計算ソフトで開きます。 (画面はMicrosoft社のMS-Excelで 展開したもの)

53						×
1(D) ウイント	やし へん	?( <u>H</u> )	質問を入力して	こください 🚽 👻	- 8	x
Σ - Α.	X   🏨 10	)0% 🔻 🕜		- 🖑 -	<u>A</u> -	1
						-
F	G	Н	Ι	J	K	F
						-
旨物管理番	船舶	船舶名	入港日	品名	個数	
DSEN2134	JNAC01	NACCS MA	20080109	GRAPEFRU		
DSEN2134	JNAC01	NACCS MA	20080109	GRAPEFRU		
DSEN2134	JNAC01	NACOS MA	20080109	GRAPEFRU		
DSEN2134	JNAC01	NACOS MA	200801.09	GRAPEFRU		
DSEN2134	JNAC01	NACCS MA	20080109	GRAPEFRU		
DSEN2134	JNAC01	NACOS MA	20080109	GRAPEFRU		
DSEN2134	JNAC01	NACCS MA	20080109	ORANGE,M		
DSEN2134	JNAC01	NACCS MA	20080109	ORANGE,M		
)SEN2278	JNAC01	NACCS MA	20080109	ORANGE,M		
)SEN2278	JNAC01	NACCS MA	20080109	ORANGE,M		
						-
	•					
ti 🚨 🔏	🛛 🖄 + 🏒	- <u>A</u> - 🛯 i,	<u>*</u> ]`P	월 297 7월 14	5  🎇	
			<u>-</u> NU	M		
						14

### 管理統計資料の活用(保税台帳の作成について)

(1)NACCSの管理資料を活用した保税台帳 特定の期間中に保税蔵置場より全量搬出のあった輸出入貨物の搬出入データ、貨物取扱及び見本持出の データを保税蔵置場単位に蓄積し、管理資料(CSV形式)として毎週特定の曜日に提供しています。

#### (2)保税管理資料保存サービス

保税管理資料データの取出し期間(保存期間)を5年間(通常は62日間)とするサービス「保税管理資料保存 サービス」を提供しています。 ご利用にはあらかじめ利用契約の変更手続きが必要となります。(ご利用料金:1利用者コード毎に**月額** 

1.000円)

#### 注意点

・マニュアル処理された場合、従来どおり別途保税台帳に記帳する必要があります。 ・2025年4月1日より関税法基本通達(34の2-4、34の2-9)の改正に伴い、電磁的記録により保税台帳を 保存する場合の事前に税関への届出は不要となりましたが、社内管理規定に「帳簿の概要(保存方法を含む)」 を規定する必要があります。具体的な取扱は管轄税関の保税部門にご確認ください。

保税ポータルはこちら

https://www.customs.go.jp/hozei/hozeiportal.html



### 管理統計資料の活用(保税台帳の作成について)

管理資料情報名 海上

【S13 航空輸出貨物取扱等一覧データ】 【G01 輸入貨物搬出入データ】 前日中に貨物取扱登録(仕分け及び仕合せの場合を除く)、貨物取扱 <u>前週中に</u>保税地域より搬出のあった輸入貨物の搬出入データを 許可された輸出貨物の取扱等一覧データを保税蔵置場単位に出力し 保税地域単位に出力します。 ます。 なお、搬出取消しのあった輸入貨物のデータも出力します。 また、見本持出許可申請または見本持出確認登録が行われた貨物に おいては、一定期間経過後に保税蔵置場単位に出力します。 【G02 輸出貨物搬出入データ】 前週中に保税地域より搬出(船積み含む。以下同様)のあった輸 【S14 航空輸出貨物搬出入データー覧】 出貨物の搬出入データを保税地域単位に出力します。 <u>前日中に</u>保税蔵置場より搬出入のあった輸出貨物のデータを保税蔵 なお、搬出取消しのあった輸出貨物のデータも出力します。 置場単位に出力します。 なお、搬出取消しや訂正のあった輸出貨物のデータも出力します。 【G05 貨物取扱等一覧データ】 前週中に貨物取扱登録、貨物取扱許可された貨物の取扱等一覧 【T19 航空輸入貨物搬出入データー覧】 データを保税地域単位に出力します。 前日中に保税蔵置場より搬出入のあった輸入貨物のデータを保税蔵 また、見本持出許可申請または見本持出確認登録が行われた貨 置場単位に出力します。 物においては、一定期間経過後に保税地域単位に出力します。 なお、搬出取消しや訂正のあった輸入貨物のデータも出力します。 【T20 航空輸入貨物取扱等一覧データ】 前日中に貨物取扱登録(改装・仕分けの場合を除く)、貨物取扱許可さ れた輸入貨物の取扱等一覧データを保税蔵置場単位に出力します。 また、見本持出許可申請または見本持出確認登録が行われた貨物に おいては、一定期間経過後に保税蔵置場単位に出力します。





### 保税管理資料保存サービス

# 対象管理資料を5年間保存

・対象管理資料を5年間保存します。

・管理資料再出力依頼(DLH01)業務の利用により、必要な時に対象管理資料の

再取り出しが可能です。

**BCP対策** ・管理資料は災害に強い高品質なデータセンターに設置されたサーバー (NACCS)で保管され、バックアップとして安心してお預けいただけます。 コスト削減・低価格 ・対象管理資料を5年間保存し保税管理資料保存サービスの利用料金は、「月額

1.000円(税抜)」です。

・弊社のデータセンターを利用する為、自社システムを構築するよりも、運用

コストを抑えることが可能と考えられます。



### <u>保税管理資料保存サービス</u>

#### サービス対象管理資料

	業務仕様書番号	管理資料名	出力情報コード	周期	備考
1	T19	航空輸入貨物搬出入データ(航空)	ABS6900	日報	
2	T20	航空輸入貨物取扱等一覧データ(航空)	ABS7000	日報	
3	S13	航空輸出貨物取扱等一覧データ(航空)	ABT6300	日報	
4	S14	航空輸出貨物搬出入データ(航空)	ABT6400	日報	
5	G01	輸入貨物搬出入データ(海上)	SBS1400	週報	月曜日配信
6	G05	貨物取扱等一覧データ(海上)	SBS1700	週報	火曜日配信
7	G08	輸入貨物コンテナ関連データ(海上)	SBS1800	週報	月曜日配信
8	G02	輸出貨物搬出入データ(海上)	SBT0200	週報	火曜日配信
9	G09	輸出貨物コンテナ関連データ(海上)	SBT0500	週報	火曜日配信

※利用可能業種:CY、保税蔵置場、航空会社、機用品業 ※サービスの利用料金は、1利用者コード毎に月額1,000円(税抜)です。 ※DLH01業務の従量料金は、4円(プランA)又は5円(プランB)です。



### <u>保税管理資料保存サービス</u>

#### お申込み方法

・<u>利用申込の入力例(変更申込)</u> |「14.保税管理資料保存サービスの変更」をご参照のうえ、 NSS(NACCSサポートシステム)よりお申込ください。

<b>● NACCS</b> 掲示	NACCS 公式ホームページへ           検索 > お問い合わせ サイトマップ	:
TOP NACCSのご利用方法	申込手続 (NSS) NACCS業務仕様・関連資料 よくある August MACCS 情報	
人・物・国 「総合的物流情報プラットフォームシ 国際物流の発展	をつなく マステム」としてのNACCSを通じて、 に貢献します。	
<b>秋第7次NAC</b> 【申述	込手続(NSS)】のメニューボタンをクリック	
お問合せWebフォームは こちら		
リアルタイム口座申込み	新着情報 航空 海上 共用 税関 関係省庁	
マルチペイメント(MPN) 利用方法	NACCS         【再掲】第7次NACCS利用申込等説明会の開催について(2025年01月07日)           NACCS         【再掲】2024年度NACCSセンターヘルプデスクご利用に関するアンケート調査 へのご協力のお願い(2025年01月07日)	
NACCSサポートシステム <naccs利用申込等の電子申請> 端末入替方法</naccs利用申込等の電子申請>	税関         税関発給コード(税関輸出入者コード・仕出人・仕向人コード)を更新しまし           た。(2025年01月06日)	
(#*を新しく 入替えられる方 ###15## ###15##	NACCS         業務コード集更新のお知らせ         (2025年01月06日)           税関         【20】税関官署のシステム利用停止について         (2025年01月06日)	
✓ 第7次NACCS利用申込等説明	NACCS         NACCSパック及びNACCSブリンタパックをご利用の皆様へのお知らせ掲載について           いて(2025年01月06日)         いて	



